

# 9月定例市議会が3日からはじまります

## 一般質問は9日・10日・11日の3日間で12人がおこないます

9月定例市議会は3日に開会し、市道路線の認定、沼田市会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例の制定、沼田市森林環境譲与税基金の制定についてなど条例制定3件、消費税の増税に伴う公共施設等の利用料金の引き上げなどをおこなう沼田市行政財産使用料条例等の一部を改正する条例、旧沼田貯蓄銀行設置及び管理条例の一部を改正する条例など条例改正11件の条例改正、平成30年度沼田市一般会計及び特別会計7件の歳入歳出決算の認定、令和元年度沼田市一般会計補正予算と5件の特別会計補正予算などが提案され、審議される予定です。

一般質問は、9日から11日までの3日間おこなわれ、大東議員など12人の議員がおこないます。

議案審議や一般質問など本会議と決算審査特別委員会は、テラス沼田5階の議場で開かれ傍聴することができます。(開会は午前10時)

### 大東議員の一般質問

- 1、 消費税について
  - ・ 消費税増税の影響と見解について
- 2、 子育て支援について
  - ・ 幼児教育・保育の無償化について
- 3、 高齢者福祉について
  - ・ 一人暮らし老人対策について



※大東議員の一般質問は、11日の4番目で午後2時30分ごろからの予定です。(質問開始予定時刻は、前後する場合があります)

## 沼田市ゆかりの芸術家 塚越岳展が開かれました

「沼田市ゆかりの芸術家 蘇るアーティスト事業」の第5弾として日本画家の塚越岳展が、8月22日～27日まで歴史資料館企画展示室で開かれました。

塚越岳は、大正3年(1914)太田市に生まれ、沼田中学、渋川高校、沼田女子高などで教師として勤め、昭和48年(1973)「岳美会」を発足し、主宰となりました。

塚越岳は、沼田八景の「鐘楼の春宵」を描きました。



## 夏の思い出づくり楽しく町民が交流

上原町は8月25日、町民の新しいつどい・交流の場として「上原ふれあいサマーフェスティバル」を開き、子どもから高齢者など多くの人を楽しみました。

第I部は、「あつまれ!子どもたち」として、ゲームや二荒太鼓の演奏、フラダンス、マスのつかみ取りがおこなわれました。



夕方からの第II部では、民謡ステージ、歌謡ショーなどがおこなわれました。

2019年9月1日

NO. 619

日本共産党 大東のぶゆき議員活動地域後援会ニュース

# やまびこ

発行所 沼田市下久屋町983 TEL23-1519 部内資料



高額所得者優遇の保険料を改めたり、200兆円にもなる年金積立金を計画的に活用するなど財源を確保し、「マクロ経済スライド」を廃止し、くらしを支える年金制度へと改革することこそ必要です。

**こんにちは 大東のぶゆき です**

こんにちは。5年に1度行われている年金財政についての検証結果を厚生労働省が発表しましたが、2004年に導入された年金自動削減の仕組みである「マクロ経済スライド」の下で、将来の年金額が大幅に削減・抑制される実態が改めて浮き彫りになりました。厚生労働省が8月27日、公表した検証結果では、長期にわたって年金給付水準が下がりにくくなる具体的な数字で明らかにし、「所得代替率」(現役世代の平均収入との比較割合)が、27～28年後には現在の6割が5割程度にまで低下するとしています。

打撃が大きいのは、基礎年金(国民年金)で、年金自動削減の期間が現在より3～4年延長され、年金水準は現在より約3割も減らされることとなります。

## 続ぶらり散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編 その三十

### 弘法の井戸

多那地区にかかる望郷ラインの石戸大橋の下に石戸新田という集落があり、カスリン台風の被害によってそこでくらししていた人たちも赤城の原(多那地区)で生活するようになりました。



石戸新田には、諸国を行脚していた弘法大師がこの地を訪れ、人々が水がなく苦しんでいるのを見て、巨石に杖を刺したところ水が湧き出たといわれている「弘法の井戸」が今もあり、水をたたえています。

石戸の地名は、石の間から水が湧き出し、その石が戸のように大きかったので、石戸とよばれるようになったといわれ、井戸は人々の「命の水」として長く利用されてきました。

### 南郷の曲屋

「南郷の曲屋」は、旧鈴木家の住宅で、熊野神社を建立するため神官として紀州よりこの地に来て、定住しました。

鈴木家は代々名主をつとめ、検地などで訪れた役人が逗留することもあり、屋内には付け書院、帳台構えなどが設けられています。



主屋は、東北地方の民家に見られる曲がりや形式で、突起部分は馬屋となっており、県内でも貴重なかやぶき屋根の本格的曲屋です。